

高いところにある配水池

小高いところに写真のような大きな建物があるのを見かけたことはありませんか？これは配水池といって、水道水を高いところで一旦蓄えておくためのものです。

こうすることによって、蛇口を開けた時には、重力によって水が出てきます。



津々山台にある
金剛東配水池

中央監視室での一コマ。。

富田林市送配水管理センターでは、富田林市内にあるたくさんの水道施設を一括管理しています。センターの「中央監視室」では、市内全施設の運転状況がわかるようになっており、施設が順調に動いているか、24時間体制で監視しています。



異常がないか、
いつも監視して
いるよ



非常用給水袋



連続自動飲料水袋
詰機「ウォーター
パッカー」

富田林市水道事業では、災害や水道管事故等で断水が起きた場合に備え、非常用給水袋や、ウォーターパッカー(連続自動飲料水袋詰機)を備えています。給水袋は6リットル、ウォーターパックは1リットルの容量があり、とても頑丈にできています。

お知らせ

上下水道部では、町会などの各種団体や施設と協力して防災訓練を行っています。今後も防災訓練を予定しておりますので、ご協力いただける方はお問い合わせください。お問い合わせ先 上下水道総務課(内線251)

水漏れかな？

パイロット



漏水は、初めのうちはわずかでも、その量は日ごとに多くなってきます。これが続くと、貴重な水が無駄になり料金も高額になります。

水道メーターを確認し、水道を使用していないのにパイロットが回転しているときは、漏水の疑いがあるので、お知り合いの市指定業者か市管工事業協同組合にご相談ください。

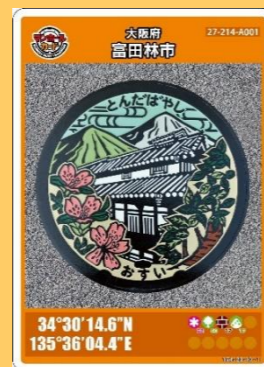
富田林市管工事業協同組合

受付時間 平日 9:00~17:30

TEL 0721-29-6161

フリーダイヤル 0120-032-497

*土、日曜及び祝日、平日夜間は市役所(宿直室)へ
TEL 0721-25-1000



テレビでも話題の
マンホールカードを
配布しています！



【配布場所】

平日 富田林市役所 下水道課

休日 観光交流施設きらめきファクトリー
(本町19番8号)

【配布時間】

平日 9:00~17:30

休日 10:00~21:00

※ 年末年始の配布は行っていません

上下水道だより

富田林市水道事業では、大阪広域水道企業団との統合に向けた検討、協議を行っています



富田林市水道事業では、古くなった水道施設の更新や、地震に強い水道管への入れ替えなど、市民の皆さまに安全・安心な水をお届けし続けるための取り組みを続けています。一方では、人口減少などで収入が減少したり、退職などで技術者が減っていったりと、様々な問題を抱えています。

水道事業の運営をこれからも安定して続けていくために、大阪広域水道企業団との統合に向けた検討、協議を行っています。

大阪広域水道企業団と統合したらどうなるの？

市の水道事業が大阪広域水道企業団と統合しても、手続きや問い合わせの方法などは変わりません。

今までと同じ水が使えるよ



大阪広域水道企業団との統合に向けての検討状況の詳細については以下のURLからご覧になれます。

<https://www.city.tondabayashi.lg.jp/site/water/80088.html>

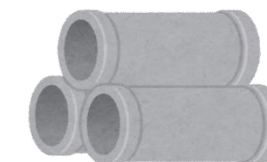


市民の皆さまへの説明会も以下のとおり予定しています。

- 令和4年12月18日(日) 10:00~ 金剛連絡所2階 ホール
- 12月18日(日) 14:00~ 市役所4階 401会議室
- 12月20日(火) 19:00~ 市民会館1階 大会議室
- 12月21日(水) 19:00~ 市役所4階 401会議室



令和3年度に実施した事業の一部をご紹介します



水道事業

下水道事業

配水池の再塗装を行いました

令和3年度に彼方配水池の内外面防水更新工事が完了しました。今後も計画的に施設の更新工事を実施していきます。



彼方配水池

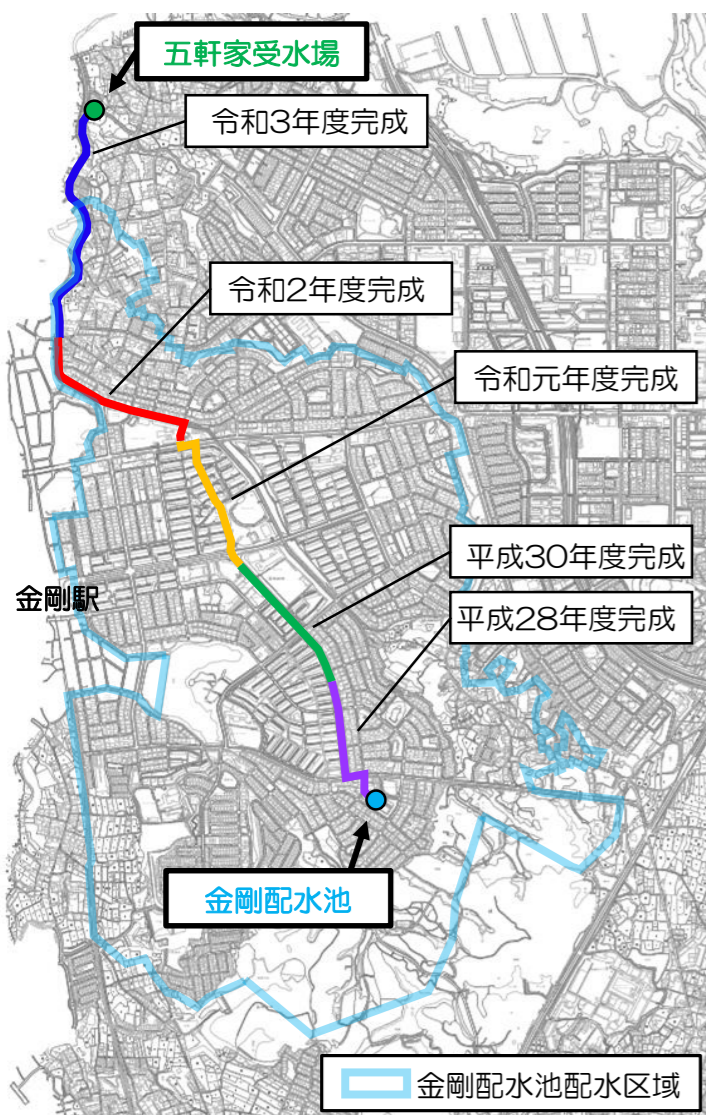
ここから
彼方・中佐備
方面に配水し
ています



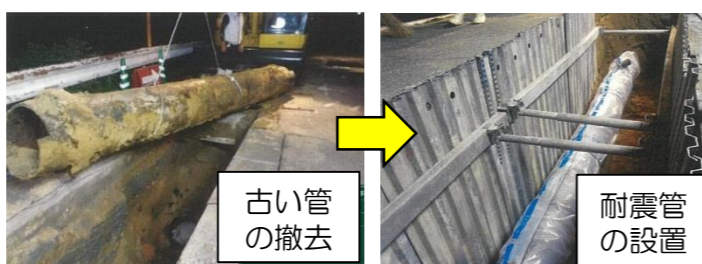
彼方配水池の内部



金剛地区の重要施設への送水・給水管路の更新が完了しました



金剛地区で行っていた、災害時における避難所などの重要施設への水道管を地震に強い管路へ更新する工事が完了しました。今後も、市内の重要な管路や老朽化した水道管の更新工事を進めていきます。



古い管の撤去

耐震管の設置

本事業では7年間で、全長約3kmの水道管を更新しました。長期にわたり工事にご協力いただき、ありがとうございました。



マンホールトイレの整備をすすめています

マンホールトイレとは！？

地震などの災害で、断水により避難所のトイレが使えない場合に、下水道管に直結して設置する仮設のトイレです。従来の置くだけのトイレよりも衛生的に使用できます。本市下水道事業では、指定避難地となっている小・中学校に、災害用マンホールトイレの整備をすすめています。



設置していないときの様子。マンホールが並んでいるね。

第三中学校のマンホールトイレ。普段は分解して倉庫に格納しておき、有事にはマンホールごとにトイレを設置します。



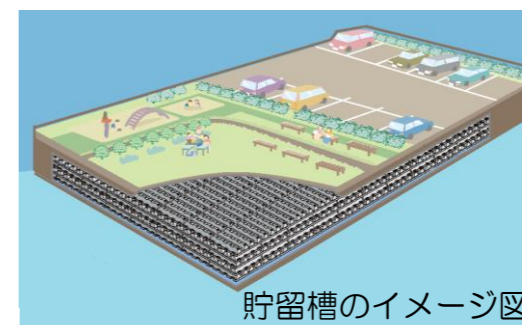
令和3年度には2校（第三中、明治池中）、令和4年度には4校（大伴小、喜志小、錦郡小、伏山台小）で整備しました。今後も引き続き、整備をすすめていきます。



雨水貯留槽を設置しました（高辺台3号公園）



工事中の高辺台3号公園



貯留槽のイメージ図

豪雨による雨水の内水氾濫（はんらん）対策として、雨水を一時的にためておく貯留槽を高辺台3号公園の地下に設置しました。この槽は容量が800m³あり、大雨の時に雨水を貯めることで、周辺の増水を抑える効果があります。

令和4年度中に、公園の復旧工事を予定しています。遊具も新しくなるので、ぜひご利用ください！



上下水道事業では、これからも災害対策をすすめていきます